

令和5年度 南山幼稚園 自己評価結果報告書

○学校評価の結果を受けて

(1) 幼稚園運営

幼稚園の経営計画、経営方針については、今年度は、紙面だけではなくパワーポイントで伝え、子どもの様子と併せて理解をいただいたことが、評価につながった。また、子どもの様子は、その日に写真で知らせたり、別日に映像で知らせたりしたことが効果的であったことが分かった。

PTA の活動や小中学校との連携、未就園児の会の活動については、意識がないと見えにくいことが明らかになった。対象学年ではないこと、仕事をしていて園に送り迎えがなかなかできない、未就園児の会の参加者が少なかった等、その後の聞き取りで明らかになった。

*次年度は、PTA活動、他学年の活動（特に交流活動）、未就園児の会の周知等、活発にアピールしていく。

(2) 教育内容

保護者会でのパワーポイント、ドキュメンテーション等を活用し幼児の姿から何が育っているのかを知らせていったことで今年度は数値が上がり、結果理解が得られた項目が増えた。しかしながら、個人的に「我が子はまだまだ」と思った方がC、Dを付けていたことが分かった。また、転入した保護者に対しては、転入後のフォローが必要だと分かり、個人的にアプローチしていく必要を感じた。

(3) 安心・安全

安心・安全について「あまり達成していない」と挙げた方は、園庭のベンチの破れに気付いた。毎朝の安全点検で漏れてしまうことがないようにする。

(4) その他

親子で試食をする機会を多くとったため、食育に関して3歳児から理解を得られる結果となった。地域の方に教えていただく味噌造りは、南山ならではの活動として今後も充実させていく。

○教員の自己評価より

- ・幼稚園の様子を情報発信することがやるべき大きな課題となっている。写真や文章だけではなく、映像で知らせることを実施していく。
- ・抽象的な事柄に対して意味づけをし、過程を具体的に伝えていくことを丁寧にしなければならない。また、一人ひとりに対して出来なければ理解が得られないことを考えていく。
- ・連携に対しての連絡は、前もって進め、先方からの後付けにならないようにする。
- ・幼児理解が保育を進めていくために、最重要となる。自分一人ではなく園内で出た意見を指導に反映させていく。

- ・保護者への連絡事項を各学年で共通にしていく。毎朝、配付物、連絡事項の確認をし、共通になるようにする。
- 幼児に対するアンケートについて

今年度は、2つのアンケート(問い合わせ)をした。

3, 4, 5歳児に対しては、自然に関わること、4, 5歳児に対して国際理解教育につながるたんす階での取組の2つである。保護者から問を聞いてもらい、コドモンによる回答とした。

問1 あなたは、(〇〇さんは)南山幼稚園で、いろいろな自然(小さな生き物、木の実、食べられる実、葉…)を見つけ、遊びましたね。

そして、「おもしろいな…」「楽しいな…」「きれいだな…」「もっと見つけたい」と思いましたか。

答え 1 そう思う

2 思わない

3 わからない

記述 … 自分が思うことを話したら記入してください。

園内研究では、ビオトープづくりを中心に、「自然と関わる姿」を見つめ、幼児が経験していることを学びとして位置づけられるようにしてきたことを幼児の反応からさらに探る。

(回答から) 3歳児 :100% 自然を楽しんでいる

4歳児 :100% 自然を楽しんでいる

5歳児 :100% 自然を楽しんでいる

(記述から)

・3歳児では、〇〇という新しく生活の中で出会った自然(虫、植物等)に対し、驚きや喜び、楽しさを表していた。3歳児で注目していた「粗朶」に対して興味が持続していることが分かった。

また、～してみたいといい関わりに対する積極性も見られた。じっくりかかわることでは、～ってどういうことなんだろう、～なのかな…等、3歳児なりに対象物に対し、疑問や不思議さを表している。

・4歳児になると、自分から関わって楽しかったこと、印象に残っていることを挙げている。また、今度こうしたいという関わり方への希望も挙げている。経験から次の経験へと思いがつながっていることが分かった。

・5歳児になると経験したことを振り返ってどのように感じたか、どのように考えたかが挙げられていた。よく知られている虫や花ではなく、新しく知識として知り得たことを自分の中に取り入れていくことが分かった。また、具体的な事柄から関わりを考えていく姿や抽象的なことで捉えていく考え方を知ることができた。

(回答を受けて幼稚園として考えたこと)

・発達に応じて自然と関わる姿が具体的に分かり、今後の指導や幼児に対するアプローチの仕方で参考になる事柄が得られた。

- ・自然に関わることは、時期や計画性が大事であり、環境を整備し、自然に対する教員の知識を豊かにしておくことが何より大切である。南山幼稚園の特色として、これらを強化していくことが必要である。

問2 あなたは、(〇〇さんは)南山幼稚園の誕生会で、

いろいろな世界の国のこと(国の旗、国の様子、乗り物、食べ物、映像で外国籍の保護者の方から「ありがとうの」言葉を教えてもらう‥)を知りましたね。

そして、新しいことを知ると「おもしろいな‥」「(見た国に)行ってみたいな‥」「(今住んでいる所と)同じようなこともあれば違うこともあるんだ‥」と思いましたか。

答え 1 そう思う

2 思わない

3 わからない

記述 … 自分が思うことを話したら記入してください。

国際理解教育を進めていくために、4,5歳児対象の誕生会で、毎回いろいろな国について取り上げていく試みをした。これらについて、幼児の反応を探る。

(回答から) 4歳児 90.2% 世界の国に興味をもった 9.8% わからない
5歳児 :100% 世界の国に興味をもった

(記述から)

・4歳児は、「おもしろい」と初めて知ることに対し、興味・関心をもつ姿が記述より読み取れた。また、「楽しそう」「行ってみたい」という思いも多くあげられていた。

・5歳児は、「〇〇という国の〇〇が‥」という具体的によさを挙げ、思いを表していた。写真の内容の細部や説明の言葉まで関心をもってみていたことが分かった。その結果、自分たちと同じこと、異なることへ着目して考えることが出来ていた。

また、母国語での様々な「ありがとう」について、実際に「その国の人々に言ってみたい」という思いを知ることが出来、様々な事象に触れ、親しむるというねらいは、大方達成できた。

(回答を受けて幼稚園として考えたこと)

- ・様々な国々からやってきた子どもたちが生活する南山幼稚園の特色として、様々な世界に目を向ける、多様性を受け入れるという方針が子どもたちの中にも位置づいてきている。国旗に対しての知識がある幼児が多く、国名も親しまれていたことを考えると地域性や保護者の方の関わりによるところも大きい。
- ・国際理解教育を進めるにあたり、まず教員自身が何を大切にどのように進めていくかを共通理解しながら、より子どもたちの中にある感覚を磨き、将来につながる素地をつくっていくことが大切である。

○次年度について

① 港区の取組重点から

- ・ICTを活用した学びの充実（プロジェクター付き電子黒板の導入）
→幼児の様子を伝える方法として動画を取り入れていくことを試みる。
教員がICTに対する知識、技術をもち積極的に活用していく。
- ・国際理解教育の充実：幼児期から一貫した国際理解教育
→世界のこと、自國のことから「よさ」を知る機会の充実

② 幼稚園として

- ・来年は、12月7日（土）に90周年を迎える幼稚園として、地域（麻布商店街）とともに祝うことを目指す。行事を行う時期に変更があり、計画的な指導が必要になっている。
- ・ウエルビングの考えをもとに 幼稚園に関わる幼児、大人が笑顔がつながること（幸せなとき）を目指す。「やってみよう」「ありがとう」「なんとかなる」「ありのまま」という視点で大人も子どもも進めるていく
- ・介助員を含め、さらに教員の指導力の向上を目指す。特に、学級経営や教材については、必須である。（園内研究）

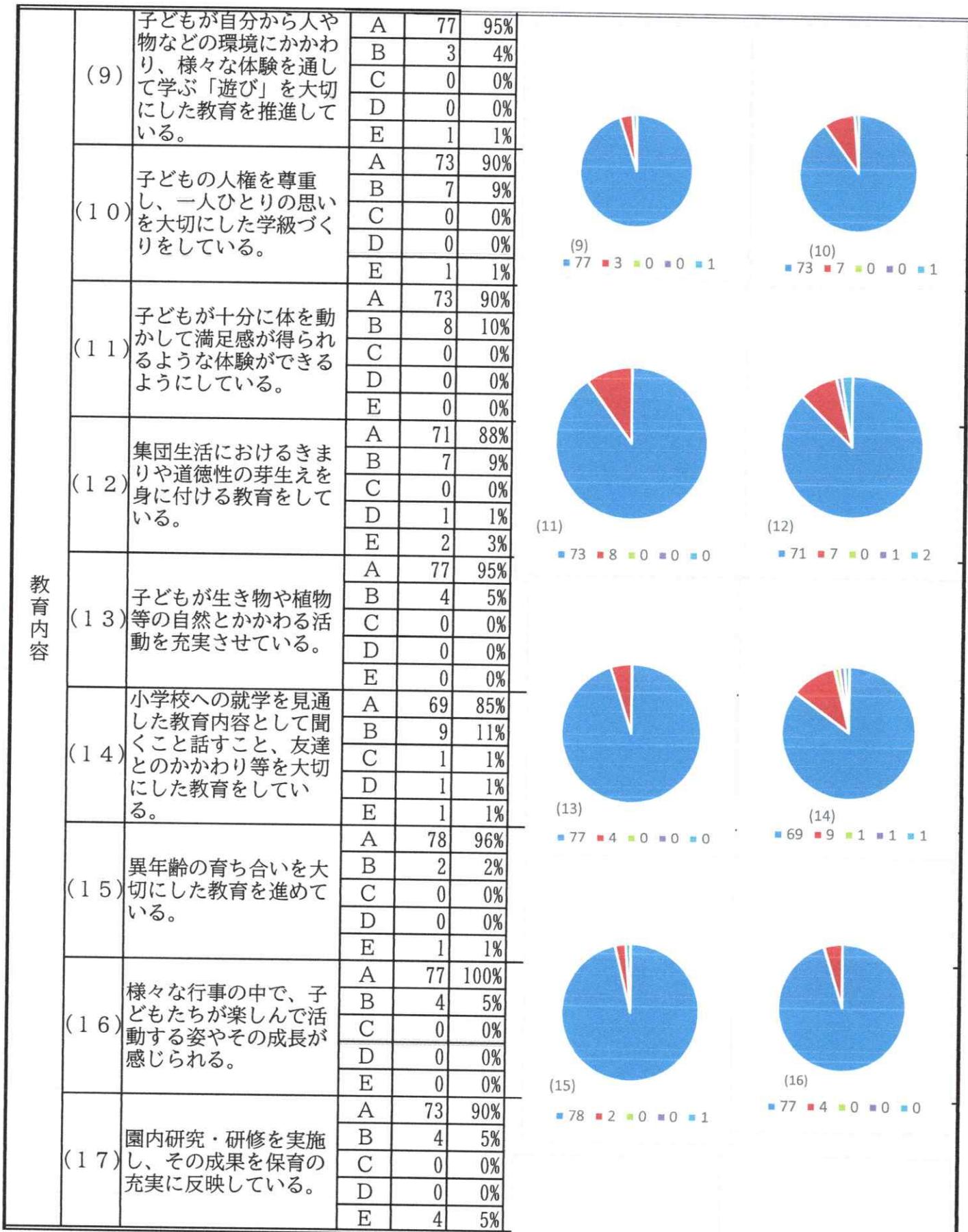
③ 新しい試みとして

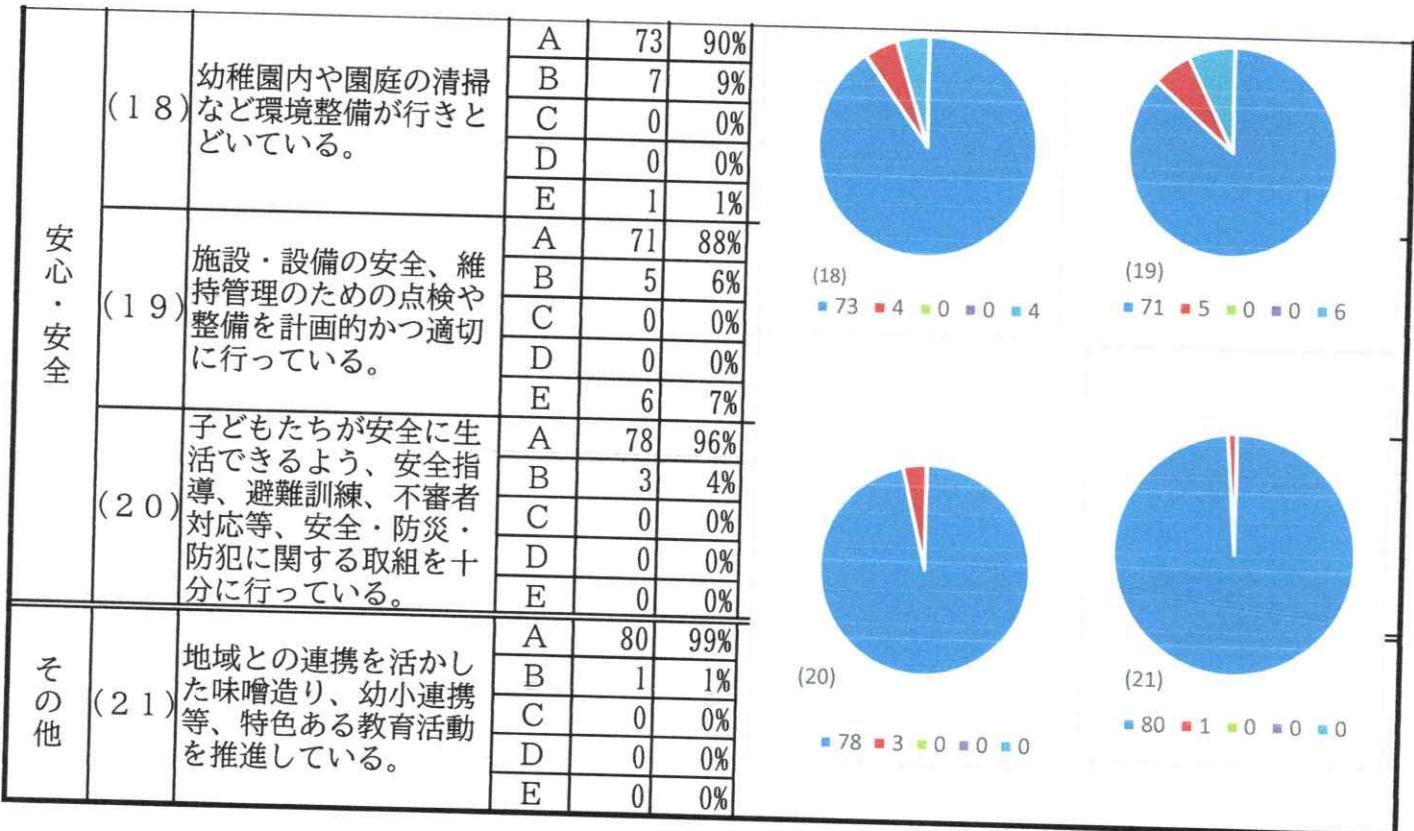
評価基準

南山幼稚園 集計表

A : 達成している B : 概ね達成している C : あまり達成していない D : 達成していない E : わからない

大項目	小項目	評価	人数 (人)	割合	
幼稚園運営	(1) 幼稚園経営計画、経営方針が分かりやすい。	A	69	85%	(1)
		B	12	15%	
		C	0	0%	
		D	0	0%	
		E	0	0%	
	(2) 園だより、学年だより、ホームページなどの情報で幼稚園の様子がよく分かる。	A	75	93%	(2)
		B	6	7%	
		C	0	0%	
		D	0	0%	
		E	0	0%	
	(3) 電話をかけたときや幼稚園を訪問した際の教職員の対応が丁寧である。	A	78	96%	(3)
		B	1	1%	
		C	0	0%	
		D	0	0%	
		E	2	2%	
	(4) 教職員は、PTAや地域の活動に協力的である。	A	75	93%	
		B	2	2%	
		C	1	1%	
		D	0	0%	
		E	3	4%	
	(5) 幼稚園は、PTA活動や、保護者の活動の場を大切にしている。	A	77	95%	(5)
		B	2	2%	
		C	1	1%	
		D	0	0%	
		E	1	1%	
	(6) 保護者や地域の協力を得て子どもが感動する体験を積み重ねている。	A	78	96%	(6)
		B	2	2%	
		C	0	0%	
		D	0	0%	
		E	1	1%	
	(7) 地域の小学校や中学校の児童・生徒との交流や施設の活用を積極的に進めている。	A	72	89%	
		B	6	7%	
		C	1	1%	
		D	0	0%	
		E	2	2%	
	(8) 子育て支援のための未就園児の活動に積極的に取り組んでいる。	A	71	88%	(7)
		B	7	9%	
		C	2	2%	
		D	0	0%	
		E	1	1%	





<自由記述 >

● 幼稚園からの回答

学校運営協議会委員

- 国際理解養育の充実など、外国の方が多い特色を良い方向でいかしていく南山らしい新しい一面を発揮されていますね。進化しながらのみそ造りや伝統行事にも変わらず力を入れていて良いと思います。
- 多国籍な子どもたちが集まり異文化を互いに認め合え、地域の方々からも愛されるとても魅力的な幼稚園です。子どもを第一に考えて下さる素晴らしい先生方も多くいらっしゃいます。その先生方がきちんと評価(報酬などで)され、気持ちよく働ける環境であることを切に願っています。
- 多様性がある子どもたちが生活や遊びを通して様々な文化、人、地域の資源などにふれている実践を通して研さんし、次の保育に生かそうとしており保護者に発信している。
- 多様な体験による教師と子どもの意識の変化がすばらしいと思います。
- 港区基本計画(素案)説明会において、旧教職員住宅都立六本木高校体育裏への通路の有効活用を提案しました。

3歳児りんご組

- たくさんのイベント・企画で毎日楽しく通っています。草・木・花・虫が大好きになりました。
- 一日一日を友だちや先生、家族とは違う他人と過ごし、毎日の成長を感じます。都会の中で自然、太陽を感じられる環境も満足しています。
- 園から帰ってくると毎日大変充実した表情をしております。外遊びや自然とのかかわり方などは都会で子育てをする中で不足しがちな部分ですが、園での体験はそのような面でもありがたく感じています。家庭だけでは行えない活動も多々あり、南山幼稚園にきて本当に良かったと日々実感しております。
- 入園当初は幼稚園に行きたい気持ちはあっても緊張でなかなか…(中略)先生や年長さんが子どもの好きなキャラクターで迎えに来てくれたり、教室に仕掛けをしてくれたりと親がいなくても安心して楽しく過ごせる場所だと印象付けてくださいました。今ではりんご組にずっといたいというほどになり、…(中略)
子どもは幼稚園での出来事は自分だけの世界観があるようで「秘密♪♪♪」と言い、あまり教えてくれませんが、先生や保護者の方々から様子を知らせていただけますし、公式HPや公式SNSもこまめに更新され、写真掲示や販売もあるため、子ども以外の第三者の方から生活の様子を伺え、とても新鮮な気持ちで受け止められます。(中略)初めてのことばかりで不安がありましたが、皆様のサポートもあり、子ども自身が周りを見て学び成長できることや頑張ることが増え、今幼稚園に対しては楽しい思い出をたくさんつくってほしいと思うようになりました。

○保護者や地域の人たちとの交流を楽しめる行事をたくさんしてくださり、子どもも楽しそうに登園できています。

○東京の中心でありながら自然を感じられる環境は親としてとてもありがたいことです。「落ち葉温泉」や「どんぐりケーキ」など、息子が嬉しそうに話してくれる姿が印象的でした。それだけ良い体験だったのでしょう。このような経験をさせてもらえて大変ありがとうございます。

4歳児ばら組

○幼稚園での出来事を楽しそうに話しています。空き箱での工作は創造力に目を見張るものもあり、何を作るか楽しみにしています。虫や植物を見つけて生き物を大切にする様子も見られます。

○子どもたちが楽しく過ごし成長できるように毎日たくさんのことをご準備いただきありがとうございます。娘は担任の先生が大好きで、先生がよく見てくださっていることが娘の話からもよく伝わってきます。

○たくさん遊び自然と触れ合い、こちらに通いはじめたおかげで工作が大好きになり毎日幼稚園に通うのをとても楽しみにしています。保育参加時に突然の避難訓練があった際本当に地震が発生したかと思うほど先生方の危機管理がしっかりと徹底されていることにも感心しました。子どもたちもすぐに反応して身をまもって先生方の指示に従っていたのでそれを見て安心しておまかせできる園だと感じました。

○家庭内ではできない体験が幼稚園でたくさんできてとてもいいと思っています。先生方もひとりひとりに向き合っているという感じがあり感謝しています。息子は幼稚園が大好きと言っています。

○子育て支援への取り組みは今後さらに必要になると思います。今後幼稚園としての子育て支援はもっと積極的に行って良いと感じます。いつも子どもたちのためにより良い教育を行っていただき感謝しております。

○夏にビオトープを作ってくださり子どもたちが自然と触れ合うチャンスが増えました。とても良かったです。

○行事の前に不安に思っている子にとても時間をかけて関わってくださり、子どもの成長につながったと思います。

○行事も大変充実していて子どもだけでなく、保護者も楽しく過ごさせていただいています。日々の保育もすばらしく、先生が子どもと一緒に遊ぶ、関わってくださり、本当にありがとうございます。

○子どもは小学校がどのようなところなのかわからないことが不安なようですが、小学校との関わりが今後増えて小学校に行ってみたい!と楽しみになってくれることを期待します。

○外にある長い椅子の布の部分が破れているものが多く、園庭開放の時にあぶなく感じました。
●破れている椅子は撤去し新しいものに取り替えます。ご心配をおかけしました。

5歳児さくら組

- 都会の幼稚園であるのに子どもたちが満足できる自然と触れあえる環境が整っている。
- 商店街とのつながりが深く地域の方々にも見守られていると感じる。
- 子どものことで困ったことや悩みがあった場合でも園長先生に相談しやすい雰囲気があるので安心して通わせられる。多国籍のお子さんがいる幼稚園なのでいろいろな国の文化、食べ物、生き物、言葉(あいさつ)を知る機会が多く、子どもが嬉しそうに話してくれる。
- 子どもの成長を長い目で見て信じてくださる先生方(幼稚園)に親としてとても救われてきました。伸び伸びと、また時に厳しくご指導くださいありがとうございます!
- 親として園の教育システムに完全に満足しています。園はとても清潔で安全です。先生たちは勤勉で誠実です。
- 本当に素晴らしい充実した幼稚園生活を三年間ずっと続けることができました。何よりも先生方の生徒への思いを大げさでなく本当に毎日感じることができ安心して通わせることができました。たくさん愛情を注いでください、ありがとうございます。
- 子どもたちが自ら考えて行動しアイデアを出して相談する様子が見られるようになってきました。また友だちとの関わりの中で意見し聞いてから考えるようになってきたと感じます。日頃、幼稚園で先生方や友だちとの関わりがあるからこそだと感謝しています。
- 運動会のソイヤの発表は子どもたちの真剣な表情から成長を感じられました。
- 味噌造りや収穫したものを食すという貴重な体験ができることに感謝しています。
- 商店街や地域の方々とのつながりを今後も大切にする幼稚園であってほしいです。